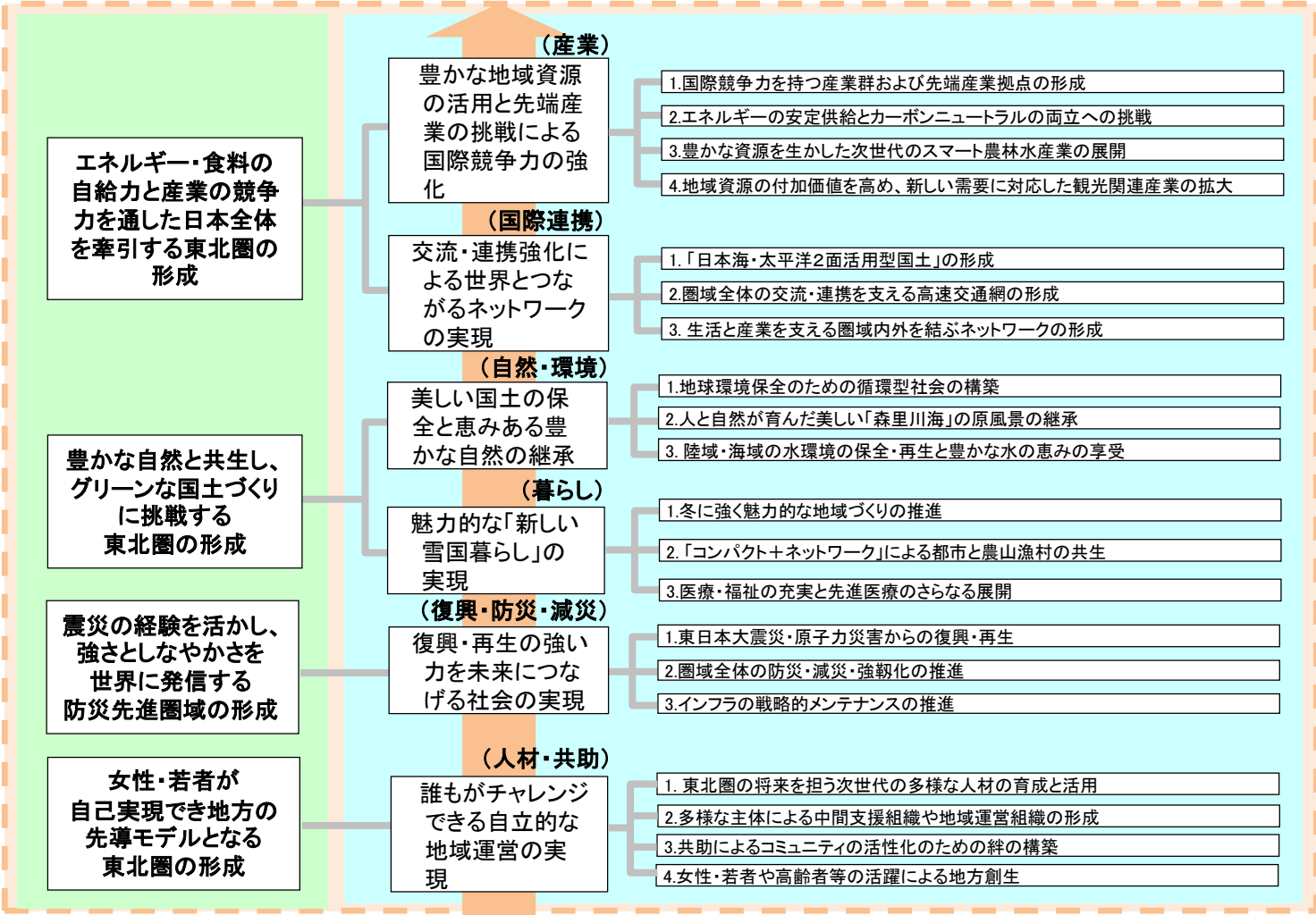




東北圏の新しい将来像
 震災復興から自立的発展へ～防災先進圏域の実現と、豊かな自然を活かし交流・産業拠点を自指す「東北につぼん」～

地域生活圏形成の視点を追加

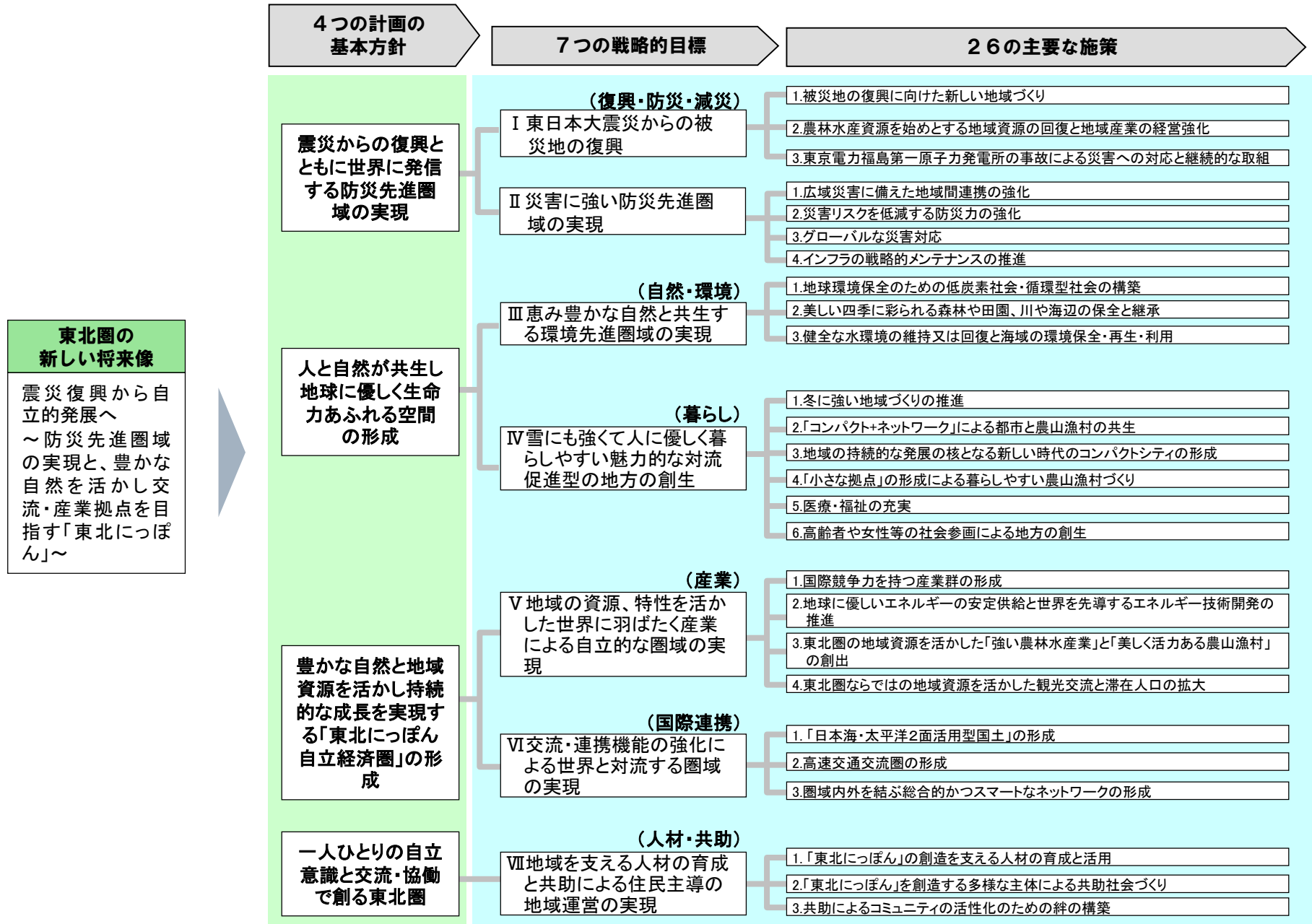


共通する課題解決の原理

- 民の力を最大限発揮する官民共創
- 生活者・事業者の利便の最適化
- デジタルの徹底活用
- 分野の垣根を越えること(いわゆる横串の発想)

※骨子は「基本方針」「戦略的目標」「主要な施策」までをとりまとめる。
 ※公表資料は、本体系図(案)に基づき、箇条書きの文書形式とし、ボリュームは10～20頁を目安。

現行の東北圏広域地方計画体系図（H28.3策定）



東北圏の新しい将来像

震災復興から自立的発展へ
～防災先進圏域の実現と、豊かな自然を活かし交流・産業拠点を目指す「東北につぼん」～